

## 第2章 植生

- 1. 調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-1
- 2. 調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-5

執筆者 神野 展光

## 1. 調査の概要

植生は地域の生態系を形成する上での基盤となる環境分野である。

植生の成立には、気候や地形・地質といった立地条件や土地の改変や樹木の伐採といった人為的影響の程度が関わっている。そのため本調査では、主に人為的な影響の把握を目的とした「現存植生図の作成」と、宗像市本来の環境特性の把握を目的とした「潜在自然植生調査」の2つの側面から作業を行った。

また、宗像の植生を考察する上で認識の共有を図るべき事項についても整理を行った。

### (1) 認識を共有すべき事項

#### 1) 植生概念

植生は外観上、立木密度の高い樹林、草本類が優占する草原に大別される。樹林は樹高に応じて高木林・亜高木林・低木林に、草原はイネ科等（禾本類）の細い葉の草本類が優占する禾本草原、広い葉の草本類が優占する広葉草原に区分される。

また、植生の自然さ（植生自然度）に応じて、人為的影響を受けた経歴の無い極相状態の原生植生、人為的影響を受けた経歴はあるが長らく放置されて極相状態を回復した自然植生、定期的・不定期的に人為的影響を受けている代償植生に大別される。このうち、原生植生と自然植生は一次植生、人為的に遷移が抑制または停滞させられた植生は代償植生または二次植生と呼ばれる。

県下の植生は有史以前から人間活動が盛んであったため、平野部・丘陵地の大部分は耕作地、市街地・住宅地等に、丘陵・山地の多くはスギ・ヒノキ植林等の代償植生となり、自然植生は高地、離島、居住・耕作に適さない急傾斜地、伐採制限のあった旧藩有林、社寺境内等に残存する程度である。

#### 2) 里地・里山について

里地・里山とは都市や奥山に対する語で、集落、耕地、日常生活や諸産業に必要な資材を供給する山林原野等が複合した代償植生域を指す。そこでは人間だけではなく、動植物の生活も営まれている。

里地・里山の様相は、1950年代後半頃から始まる農業の機械化、家庭用燃料の石油ガス化、人口の過疎過密化、その後の減反政策等に伴って変容した。具体的には、農耕用牛馬の飼料及び茅葺き屋根材を採取する草場や萱場、家庭用燃料を供給する薪炭林等が、大型住宅や果樹園が造成されたり、植林地化されたこと、里地・里山の多くが過疎化し、農林業従事者が減少したことによる管理不足の森林が増えたことである。

里山の代表的な森林植生の一つに雑木林がある。雑木とは、ヒノキは宮殿の柱に、スギとクスノキは船に、コウヤマキや棺桶にと日本書紀に記されたように、日本における伝統的な用材感にもとづく用語で、真木に対する語である。真木は建築材等として優れた性質をもつ樹種、雑木は薪炭にしかないような樹種を大まかに指している。真木には針葉樹のスギ、ヒノキ、アカマツ、クロマツ、コウヤマキ等、広葉樹のクスノキ、ケヤキ、カシ類が代表的である。雑木には、照葉樹林域の代表的樹種シイ（コジイ、スダジイ）、タブノキ、ヤブニッケイ、モチノキ、コナラ等である。これら雑木からなる樹林が雑木林である。

## （２）現存植生図の作成

調査対象範囲は宗像市全域とする。

作業は平成 19 年 3 月報告の「宗像市自然環境調査結果報告書」に示す現存植生図をベースに、空中写真による判読結果と市の把握する市域の開発情報（土地利用転換地）を反映させることで行った。

使用した資料の出典を下表に示す。

表 2-1 現存植生図作成のための資料一覧

資料名	出典等
現存植生図（平成18年度現在）	宗像市自然環境調査結果報告書 平成19年3月 宗像市
空中写真	宗像市提供（平成27年撮影）
土地利用転換地	宗像市都市計画課提供（平成15～27年度）

## （３）潜在自然植生調査

植生とは地表面を覆う植物集団を指す。これには、①人為的影響を受けた経歴のない原生植生（原始植生、一次植生）、②人為的影響下で成立している代償植生（二次植生）、③かつては代償植生であったが長らく放置されて自然性が回復した自然植生（一次植生）がある。なお、原生植生と自然植生は区別しないことがある。

潜在自然植生とは、代償植生に対する人為的圧力が一切排除されたと仮定したとき、その土地の地力が支え得ると考えられる自然植生を指す。言い換えれば、そこが著しい環境改変、特に土壌改変を受けていない場合、かつてそこにあった原生植生や自然植生を潜在自然植生と見なすことができる。

潜在自然植生を知るには、たとえそこが大規模な宅地や耕地であっても、その近傍にある各種残存林の植生調査を行い、出現種中に含まれている既知の群集の標徴種や識別種※を抽出することによって、かつてそこにあったであろう群集、即ち潜在自然植生を知ることができる。

そこで主な生活の場であり、古くから植生や土地の改変行為が行われてきた平野や山麓の表 2-2、図 2-1 に示す 153 地点で植生調査を行い、群集標徴種を抽出し、潜在自然植生を推定した。

なお、表 2-2、図 2-1 には解析に用いなかった市外の 23 地点（欠番）を除く 130 地点を表示している。

---

### ※標徴種や識別種

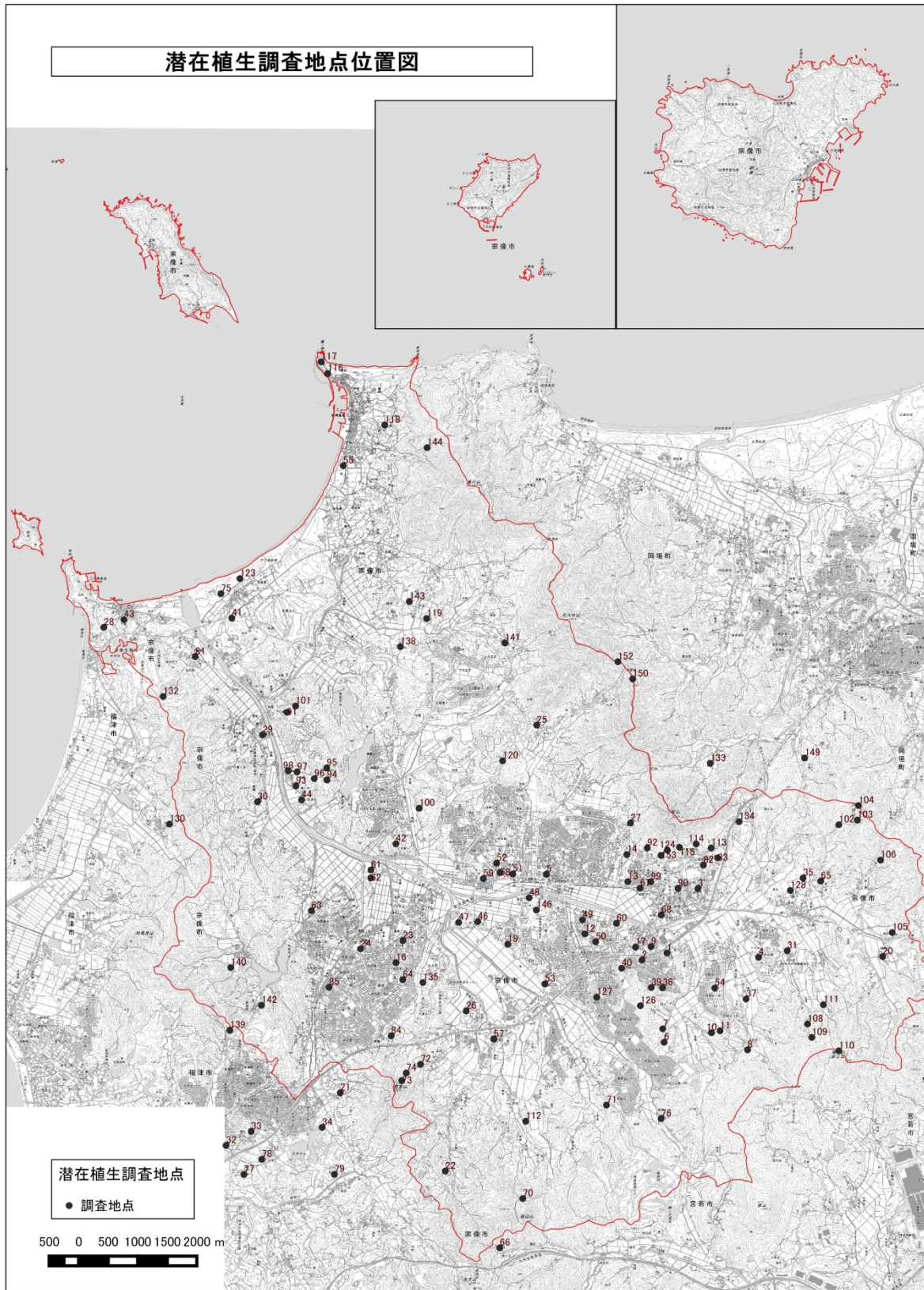
植物社会学で植物群落分類の基本単位である「群集」を規定するのに必要な指標。群集は特定の型の群集に特徴的な種（標徴種）と群集をさらに下位の単位に区分するための種（識別種）によって区分される。

表 2-2 潜在自然植生調査地点一覧

No.	調査年月日	調査地	No.	調査年月日	調査地
1	2015年3月2日	葉山2丁目三号線沿い	72	2015年7月20日	許斐山山麓
2	2015年3月29日	徳重～桜団地丘陵	73	2015年7月20日	許斐山中腹
3	2015年4月7日	石丸七社宮丘陵	74	2015年7月20日	許斐山山麓
4	2015年3月23日	吉武明天寺公園西側丘陵	75	2015年8月5日	江口玄海少年自然の家付近
5	2015年2月1日	土穴生目八幡宮	76	2015年8月28日	朝野昼掛八幡宮
6	2015年3月14日	名残黙想の家北側丘陵	77	2015年8月26日	福津市久末福岡東中構神興神社
7	2015年3月15日	名残納骨堂～尾根ぞい	78	2015年8月26日	福津市久末若八幡神社
8	2015年3月22日	富地原六畝田白木玄蕃墓	79	2015年8月26日	福津市畦町大明神八幡宮・神興宮
9	2015年3月25日	徳重1丁目徳重納骨丘陵	81	2015年9月2日	牟田尻宇生社
10	2015年3月5日	名残波寄宮丘陵	82	2015年9月4日	教育大美術科教棟裏山
11	2015年3月27日	名残波寄宮東側谷	83	2015年9月4日	教育大農具倉裏山
12	2015年3月28日	田久5丁目墓地	84	2015年7月27日	日の里7丁目日の里第4公園
13	2015年4月7日	三郎丸高樹山池	85	2015年7月27日	日の里9丁目建興寺南側
14	2015年4月7日	三郎丸ひかり幼稚園丘陵	90	2015年9月8日	赤間上町須賀神社
16	2015年4月9日	日の里4丁目妙経寺	91	2015年9月10日	吉田鎮国寺奥の院
17	2015年4月10日	赤間1丁目節婦お政墓地	92	2015年9月11日	陵厳寺2丁目大法寺
19	2015年4月11日	東海大学付属幼稚園入口	93	2015年9月12日	多礼多礼公民館裏山
20	2015年4月18日	平山口～高六丘陵	94	2015年9月14日	多礼石鎚神社中腹
21	2015年4月23日	福津八並の原宮	95	2015年9月14日	多礼石鎚神社山頂付近
22	2015年4月23日	大徳宝生寺馬頭観音堂付近	96	2015年9月14日	多礼石鎚神社中腹鳥居付近
23	2015年4月30日	日の里高塚古墳	97	2015年9月14日	多礼石鎚神社山麓
24	2015年4月30日	東郷小学校南側示現宮	98	2015年9月14日	多礼石鎚神社山麓
25	2015年5月1日	山田地蔵尊西側八幡宮	99	2015年9月15日	陵厳寺蘿（つた）神社
26	2015年5月2日	光岡八幡宮	100	2015年9月17日	福岡信号東方丘陵
27	2015年5月3日	三郎丸尾降神社	101	2015年9月18日	吉田鎮国寺奥の院尾根
28	2015年5月7日	神湊津加計志宮西方無名信号	102	2015年9月20日	吉留戸田山中腹
29	2015年5月15日	宗像大社	103	2015年9月20日	吉留戸田山中腹・尾根
30	2015年5月15日	片脇城跡	104	2015年9月20日	吉留戸田山山頂付近
31	2015年5月20日	明天寺公園東側丘陵	105	2015年9月20日	高祿猿田峠豊日（とよひ）神社
32	2015年5月21日	福津市津丸納骨堂	106	2015年9月20日	安ノ倉豊日（とよにち）神社
33	2015年5月21日	福津市津丸天満宮	108	2015年9月23日	石井原新立山山麓
34	2015年5月21日	福津市久末	109	2015年9月23日	石井原新立山中腹
35	2015年5月2日	吉武安康の松付近	110	2015年9月23日	石井原新立山山頂付近
36	2015年5月24日	葉山2丁目～田代間丘陵	111	2015年9月23日	石井原新立山山麓
37	2015年5月24日	富地原森小松	112	2015年9月27日	野坂野坂神社
39	2015年5月26日	葉山2丁目裏山	113	2015年9月28日	教育大理教裏山
40	2015年5月27日	葉山1丁目（自由ヶ丘小下方）	114	2015年9月28日	教育大理科裏山
41	2015年5月28日	旧玄海町江口辻八幡宮	115	2015年9月29日	教育大職員会館上方
42	2015年5月28日	河東天満宮	116	2015年10月2日	鐘崎織幡宮下部
43	2015年5月28日	神湊都加計志神社	117	2015年10月2日	鐘崎織幡宮上部
44	2015年6月4日	多礼孔大寺神社	118	2015年10月3日	上八平原
46	2015年6月7日	曲宗像浄化センターそば	119	2015年10月3日	池田木原桑田（しとぎでん）神社
47	2015年6月7日	曲宗像浄化センターそば	120	2015年10月5日	横山ふれあいの森丘陵
48	2015年6月7日	田久1丁目	123	2015年8月5日	江口玄海少年自然の家付近
49	2015年6月7日	田久3丁目若八幡宮	124	2015年10月7日	城山南麓
50	2015年6月9日	桜台団地	126	2015年10月8日	名残・自由ヶ丘境界丘陵
51	2015年5月1日	須恵中央公民館	127	2015年10月8日	自由ヶ丘中央公園白水池遊歩道
52	2015年5月1日	河東中学南側	128	2015年10月19日	武丸福智神社
53	2015年6月9日	宮田町2丁目丘陵	130	2015年10月22日	福津市奴山鋒殿神社
54	2015年6月11日	広陵台1～2丁目丘陵	132	2015年10月23日	牟田尻西方ゴルフ場東方
55	2015年6月17日	上八信号付近	133	2015年10月28日	岡垣町上畑荒平神社
57	2015年6月25日	南郷小学校前・忠霊塔	134	2015年10月28日	武丸浦ヶ谷3号線武丸信号付近
58	2015年7月2日	稲元4丁目（稲元バス停）	135	2015年10月31日	久原ユリックス西側丘陵
59	2015年7月2日	稲元4丁目稲元八幡宮	138	2015年11月4日	池田自動車学校西方丘陵
60	2015年7月3日	田久6丁目宗像四国	139	2015年11月11日	福津市冠熊野神社
61	2015年7月6日	東郷終末処理場西側丘陵	140	2015年11月11日	用山用山八幡宮
62	2015年7月6日	東郷終末処理場西側丘陵	141	2015年11月16日	上大王寺孔大寺神社里宮北方
63	2015年7月9日	大井和歌神社	142	2015年11月19日	釈迦院釈迦院宮
64	2015年7月10日	日の里4丁目長浦池緑地	143	2015年11月19日	池野支所北大祐産業前
65	2015年7月14日	八所宮	144	2015年11月19日	湯川山中原登山口
66	2015年7月15日	若宮市山口天満神社磯辺山南麓	146	2015年11月22日	田久1丁目東海五高下方丘陵
67	2015年7月15日	陵厳寺天満宮・JR陵厳寺踏切	149	2015年12月1日	岡垣町小局上天満神社
68	2015年7月16日	赤間4丁目今井神社	150	2015年12月9日	地藏峠～金山
70	2015年7月8日	磯辺山林道	152	2015年12月9日	地藏峠～孔大寺山
71	2015年7月18日	青葉台～野坂	153	2015年12月14日	陵厳寺3丁目田永宮

(欠番は解析対象外)





(欠番は解析対象外)

図 2-1 潜在植生調査地点位置図